

## 貸借対照表

平成27年3月31日 現在

科 目	当年度	前年度	増減
<b>I 資産の部</b>			
1 流動資産			
現金	30,518	51,056	△ 20,538
銀行預金	14,558,786	16,200,483	△ 1,641,697
貯蔵品	2,640,001	2,728,724	△ 88,723
未収入金	16,598,437	11,637,600	4,960,837
前払金	239,204	239,204	0
流動資産合計	34,066,946	30,857,067	3,209,879
2 固定資産			
(1) 特定資産			
退職給付引当資産	11,700,000	10,700,000	1,000,000
特定資産合計	11,700,000	10,700,000	1,000,000
(2) その他固定資産			
敷金保証金	1,094,400	1,094,400	0
電話加入権	163,975	163,975	0
その他固定資産合計	1,258,375	1,258,375	0
固定資産合計	12,958,375	11,958,375	1,000,000
資産合計	47,025,321	42,815,442	4,209,879
<b>II 負債の部</b>			
1 流動負債			
未払金	13,679,418	9,742,746	3,936,672
前受金	0	0	0
預り金	56,261	59,061	△ 2,800
流動負債合計	13,735,679	9,801,807	3,933,872
2 固定負債			
退職給付引当金	11,700,000	10,700,000	1,000,000
固定負債合計	11,700,000	10,700,000	1,000,000
負債合計	25,435,679	20,501,807	4,933,872
<b>III 正味財産の部</b>			
1 指定正味財産	0	0	0
指定正味財産合計	0	0	0
2 一般正味財産			
一般正味財産合計	21,589,642	22,313,635	△ 723,993
正味財産合計	21,589,642	22,313,635	△ 723,993
負債及び正味財産合計	47,025,321	42,815,442	4,209,879

## 財務諸表に対する注記

### 1 重要な会計方針

- (1) 棚卸資産の評価基準及び評価方法  
貯蔵品 個別法 (仕入原価による)
- (2) 引当金の計上基準  
退職給付引当資産 役職員の退職慰労金の支給に備えるため、内規に基づく  
期末要支給額を計上している。
- (3) リース取引の処理方法  
ファイナンス・リース取引 通常の賃貸借取引に準じた会計処理を適用している。
- (4) 消費税等の会計処理  
消費税等の会計処理は税込方式によっている。

### 2 特定資産の増減額及びその残高

特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位:円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
特定資産				
退職給付引当資産	10,700,000	1,000,000	0	11,700,000
小 計	10,700,000	1,000,000	0	11,700,000
合 計	10,700,000	1,000,000	0	11,700,000